

平成 28 年度 発達障害研究所県民講座

参加
無料

定員 150 名
事前申込が必要です。
(先着順)

人を診てヒトを観る

自閉症スペクトラム障害 その臨床像・基礎研究・支援方法

日時

平成 29 年 2 月 4 日 (土)

開会 : 13 時 30 分

講演 1 13 時 35 分 「自閉症スペクトラム障害の臨床像
- 幼児期から壮年期まで -」

愛知県心身障害者コロニー中央病院 児童精神科
医長 鈴木善統

講演 2 14 時 25 分 「自閉症のゲノム変化はどこまでわかってきたのか」

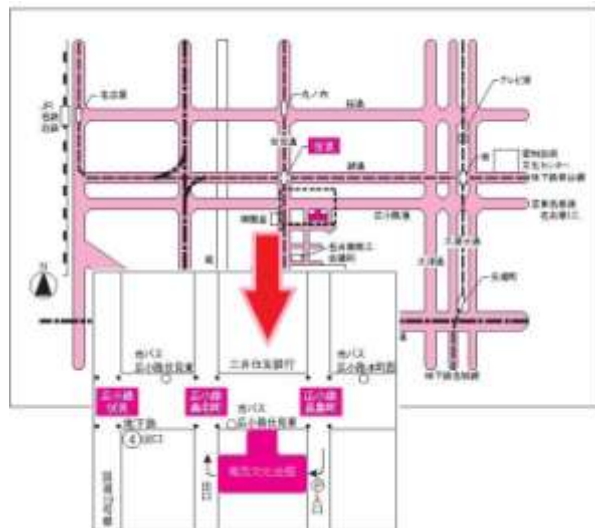
愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 発生障害学部
部長 中山敦雄

講演 3 15 時 15 分 「自閉症スペクトラム障害 (ASD) のある子どもの
家族への支援方法について」

愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 教育福祉学部
主任研究員 竹澤大史

質疑応答 16 時

閉会 : 16 時 30 分



会場

電気文化会館 イベントホール

住所 : 名古屋市中区栄 2-2-5

電話 : (052) 204-1133

交通 : 地下鉄 東山線・鶴舞線 「伏見」 駅 4 番出口より徒歩 2 分

主催 : 愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究所 TEL (0568) 88-0811 (内線 3503)

共催 : 愛知県心身障害者コロニー 中央病院

平成28年度 発達障害研究所県民講座

【テーマ】 人を診てヒトを観る

— 自閉症スペクトラム障害 その臨床像・基礎研究・支援方法 —

講義 1. 「自閉症スペクトラム障害の臨床像 - 幼児期から壮年期まで -」

鈴木 善統：愛知県心身障害者コロニー中央病院 児童精神科 医長

愛知県心身障害者コロニー中央病院児童精神科には 46 年にわたる診療実績があり、受診する患者層も概ね 2 歳から 60 歳代と幅広いです。今回、幼児期から壮年期にわたる自閉症スペクトラム障害の臨床像に加え、彼らが障害の程度にかかわらず生き生きと過ごす姿を紹介いたします。

講義 2. 「自閉症のゲノム変化はどこまでわかってきたのか」

中山 敦雄：愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 発生障害学部 部長

自閉症の原因として持って生まれた遺伝的素因が重要であることは、1977 年には指摘されていました。しかし 1990 年代の原因遺伝子探索は、必ずしも成功したとは言えません。そして近年のゲノム解析技術の進歩により、自閉症でのゲノム変化の「輪郭」がようやく見えてきました。遺伝、遺伝子、ゲノムなどのまぎらわしい概念を整理し、この「輪郭」についてお話します。

講義 3. 「自閉症スペクトラム障害 (ASD) のある子どもの家族への支援方法について」

竹澤 大史：愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 教育福祉学部 主任研究員

発達障害研究所教育福祉学部では、ASD のあるお子さんのご家族への支援方法に関する研究を行っています。お子さんへの支援と同様に、ご家族への支援についても早期からのアプローチが求められています。今回は、中央病院児童精神科との共同研究として行っている心理教育プログラムに関する研究や、その他、幼児期におけるご家族への支援方法に関する研究についてお話します。

● 申込方法

往復はがき：(返信先住所の記入をお願い致します、返信用裏面は無記入でお願いします。)

FAX：(返信先FAX番号を明記)

住所、氏名、電話番号(FAX申込の場合はFAX番号)、参加人数を記入の上、お申込ください。

● 申込先

〒480-0392 春日井市神屋町713-8

愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究所(研究企画調整科)

TEL 0568-88-0811(内線3503) FAX 0568-88-0829

● 定員 150名

● 申込期限 平成29年1月13日(金) 消印有効

(応募多数の場合は先着順にて締め切らせていただきます。御了承ください。)



愛知県心身障害者コロニー
発達障害研究所